他大学提供科目履修マニュアル

【2017 年度版】

東京女子医科大学　編

Ⅰ．科目を探す＜提供科目＞

1. 提供科目 …… 1

Ⅱ．科目を登録する＜提供科目の登録方法・登録期間＞

1. 登録方法 …… 2
2. 登録期間 …… 2
3. 登録における注意事項 …… 2

Ⅲ．登録結果を確認する＜提供科目の登録結果確認方法＞

1. 登録結果確認方法 …… 2

Ⅳ．科目を履修する

1. 特別聴講証 …… 2
2. 授業開始日・授業時間割 …… 2
3. 休講 …… 2
4. その他　連絡・問い合わせ …… 2

Ⅰ　科目を探す<提供科目>

東京女子医科大学からの提供科目は「医学入門」1科目です。

科目名	医学入門（東京女子医科大学提供科目）		
学期	秋学期	単位数	2
曜日	土	教室	早稲田大学早稲田キャンパス 14号館101教室
時限	3時限		

シラバスは、8月以降に早稲田大学Webシラバスから閲覧できます。それまでは、以下の過年度講義内容を参考にしてください。

◆医学入門（東京女子医科大学提供科目）2016年度講義内容（参考）

回	内容	講師
第1回	病理診断学、医療の中の病理学の役割	病理学（第一） 澤田　達男　教授
第2回	先端分離技術の医療への応用	臨床工学科 峰島　三千男　教授
第3回	乱用薬物による健康被害	法医学 木林　和彦　教授
第4回	腫瘍、がんに関わる用語、発生要因、腫瘍および癌細胞の性質、発生に関わる遺伝子の異常、腫瘍病理診断についてわかりやすく概説する。	病理診断科 長嶋　洋治　教授
第5回	大腸癌の病態と治療、そして予防（特に早期発見と内視鏡治療）　大腸癌の死亡率は、増加しており女性のがん死亡率で1位となっている。大腸癌は、早期に発見すれば治癒を期待できる癌でもあるので、その発見方法と治療法を中心に解説する。	東医療センター検査科 加藤　博之　教授
第6回	現在の画像診断をわかりやすく解説する。	画像診断・核医学 坂井　修二　教授
第7回	ゲノムと疾患　ゲノムの構造，機能と疾患との関連について解説します。	統合医科学研究所 古川　徹　教授
第8回	ホルモンと創薬	内科学（第二） 市原　淳弘　教授
第9回	細胞死をめぐる最近の話題	病理学（第一） 柴田　亮行　教授
第10回	腎移植、ロボット手術を中心とした泌尿器科治療の最先端	泌尿器科学 田邉　一成　教授
第11回	自己免疫疾患から自己と非自己について考える	膠原病リウマチ痛風センター 山中　寿　教授
第12回	糖尿病から見えてくる環境への不適応性	内科学（第三） 内潟　安子　教授
第13回	切らずに治すがんの放射線療法	放射線腫瘍学 唐澤　久美子　教授
第14回	自己免疫疾患から自己と非自己について考える	膠原病リウマチ痛風センター 山中　寿　教授

第 15 回	再生医療の現状と新展開	先端生命医科学研究所 清水　達也　教授

Ⅱ　科目を登録する<提供科目の登録方法・登録期間>

登録における注意事項

◆登録にあたって

「医学入門」は、早稲田大学学生のために、東京女子医科大学の先生方が早稲田大学にお越しいただいて実施している授業です。安易な考えで科目登録し、履修が決定しても授業に出ないという行為は、東京女子医科大学の先生方に対して大変なご迷惑と失礼にあたります。早稲田大学学生として恥ずかしくない態度で授業に臨んでください。

◆履修決定後の取消

理由の如何に関わらず履修決定後の取消は認められません。

登録方法

早稲田大学の科目と同じ Web 履修申請で行います。以下の条件で科目を検索することができます。

学部の検索		グローバル
科目群の選択		ユニバーサル・スタディーズ科目
検索条件の指定	曜日	土
	時限	3 時限

登録期間

所属学部によって、登録期間（日時）が異なりますので注意してください。

1 次登録	所属学部の秋学期 1 次登録期間	
2 次登録	所属学部の秋学期 2 次登録期間	1 次登録で定員に余裕がある場合のみ実施します。

Ⅲ　登録結果を確認する<提供科目の登録結果確認方法>

所属学部の秋学期登録結果通知で確認できます。

Ⅳ　科目を履修する

特別聴講証

東京女子医科大学提供科目履修にあたっての「特別聴講証」は発行されません。

授業開始日・授業時間割

早稲田大学の授業期間・時間割で実施されます。この科目の授業初回は 10 月 1 日（土）です。

休講

授業で案内される他、メールにて通知します。

その他　連絡・問い合わせ

連絡：授業開始まではグローバルエデュケーションセンターからメールで連絡します。授業開始後は、授業で案内されます。

問い合わせ：授業開始まではグローバルエデュケーションセンター「問い合わせフォーム」、授業開始後は授業で直接確認してください。

以　上